

第6章 具体的な施策の展開

1 基本方針

アンケートなどで見られた市民の皆さんの声も踏まえながら中央図書館に限らず、地区図書館やセンター図書室などを含む全ての図書施設において、先に掲げた基本理念を実現するために、この計画では次の四つの基本方針に基づいて具体的施策を展開していくこととします。

基本方針1	市民の読書環境の充実と情報活用の支援
基本方針2	子どもの読書環境の充実と読書活動の支援
基本方針3	全ての市民の学びと情報の拠点としての環境整備
基本方針4	持続可能な図書館サービスを見据えた図書館運営

2 重点施策

基本方針に基づく施策の中でも、その基本方針や基本理念を実現していくために、代表的・集約的で、特に札幌市として力を入れるべきと考えられるものについて、四つの基本方針それぞれについて、重点的に取り組んでいくべき施策を「重点施策」として定めます。

	重点施策
基本方針1の重点施策	新たな読書機会の創出【No.4】
基本方針2の重点施策	子どもが読書に関心を持てる働きかけ【No.16】
基本方針3の重点施策	地域の生涯学習拠点としての役割の検討【No.25】
基本方針4の重点施策	将来も継続できる図書館サービス【No.28】

基本方針1では、「新たな読書機会の創出」を重点施策に、市民誰もができるだけ偏りなく読書や図書館サービスに近づけるようにすることを目指します。

基本方針2では、「子どもが読書に関心を持てる働きかけ」を重点施策に、改めて、まずは子どもたちの自主的な読書活動ができるきっかけづくり、動機づけに力を注ぎます。

基本方針3では、「地域の生涯学習拠点としての役割の検討」を重点施策に、市民がより身近な地域・施設で学びを深めたり、学び合える場所として、図書館が役立つものとなるよう検討を進めます。

基本方針4では、「将来も継続できる図書館サービス」を重点施策に、引き続き図書館サービスを継続的・安定的に提供していくためにできることを追求します。

3 具体的な施策の展開

基本方針 1 市民の読書環境の充実と情報活用の支援

- 読書は、一人一人が自立して、かつ、他者との関わりを築きながら豊かな人生を生きていく基盤を形成するものです。市民の誰もが豊かな文字・活字文化の恩恵を受け入れて味わい楽しむためには、それぞれが容易に読書に親しむことができ、読書の魅力に触れ、読書がより身近なものに感じられることが大切であることから、引き続き、読書環境の充実に努めていきます。
- 情報格差を解消するためには、大量の情報の中から必要なものを収集し、分析・活用できる知識や能力を身に付けられることが重要です。このために、全ての人が最適な情報にアクセスすることができ、なおかつ活用が可能になるよう、市民による情報収集や活用を支援します。

(1) 市民の誰もが文字・活字文化に親しむ基盤の整備や読書を楽しむ機会の充実を図る

№	施策	内容
		具体的事業
1	文字・活字文化に親しむ基盤の整備	<p>図書館では、子どもから高齢者まで、あらゆる世代の読書活動や学習活動を支援するため、幅広い分野の図書や資料、情報を収集し、提供してきました。</p> <p>今後も蔵書構成に留意しながら、電子書籍等も含む幅広い分野の資料を収集するなど、文字・活字文化に親しむための基盤整備に努めます。</p> <p>特に資料の収集に当たっては、寄贈図書なども活用しながら、購入資料を選定するほか、各種団体での再利用など、図書館と団体との連携を通して、図書資源の有効活用を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 効果的・効率的な資料収集 ○ 再利用図書⁴²の無償譲渡 ○ 図書資源ネットワーク⁴³の活用

⁴² **再利用図書** 図書館・図書室で役割を終えた本を学校図書館や児童会館、幼稚園などの各種団体で再利用するために、無償譲渡を行い、図書館と団体との連携を図り、再利用図書の有効活用に努めている。

⁴³ **図書資源ネットワーク** 「さっぽろ本の再活用パートナーシップ事業」。札幌市図書館再活用ネットワークセンターにより、不要になった本の引き取り、それらのクリーニング・補修。その後には学校図書館や保育施設などに無償で提供されている。

№	施策	内容
		具体的事業
2	市民の誰もが読書を楽しめる環境の充実	<p>図書館では、時事的な話題や季節の行事、社会の動きなどを考慮しながら、幅広い分野にわたるテーマを設定し、関連する図書の展示や情報提供、ブックリストの配布などを行い、本との出会いの場を提供します。</p> <p>また、日本語の理解が十分でない方への読書支援に配慮し、その読書の機会が妨げられることがないように、誰でも読書を楽しめる環境整備に取り組みます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ テーマ別の図書展示の充実 ○ 日本語を母語としない方への対応の強化

№	施策	内容
		具体的事業
3	読書や図書館に触れる機会の提供	<p>図書館では、これまで市民の関心の高いテーマに関する展示、講演会などの普及事業に取り組んできました。</p> <p>今後も、図書館を利用されたことのない方にも図書館に関心を持っていただけるように、SNS など様々な方法も活用し、情報発信に努めるとともに、体験型のイベントを実施したり、企業との連携を検討するなど市民に役立つ図書館として、読書に触れる機会を提供していきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 図書館の利用普及・連携事業の充実 ○ 読書や図書館の実務に触れる体験型イベントの実施【新規】

№	施策	内容
		具体的事業
4	新たな読書機会の創出 重点	<p>図書館では、介護・育児等、多様な事情により来館時間の確保が困難な方などへのサービスを充実させるため、電子図書館の利用促進に取り組むとともに、読書から離れていた人が読書に近づけるようなきっかけづくりや貸出手法など新たな読書機会の創出についても検討することで読書をより身近に感じられる取り組みに努めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 電子書籍サービスの推進 ○ 貸出・返却拠点設置の検討【新規】 ○ 他施設へのアウトリーチ⁴⁴に関する調査・研究【新規】

⁴⁴ **アウトリーチ** 図書館サービスの圏域内であるにもかかわらず、これまでの図書館サービスが及ばなかった人々に対して、サービスを広げていく活動。【文部科学省 HP、令和3（2021）9月閲覧】

(2) 来館が難しい方や障がいのある方の読書環境の充実を図る

№	施策	内容
		具体的事業
5	特別な支援を要する方へのサービスの充実	<p>図書館では、高齢者や障がいのある方へのサービスとして大活字本の設置をはじめ様々な取組を行ってきました。</p> <p>今後も引き続き、障がい等により一般的な図書の判読や図書施設の利用に困難を抱える方の読書環境を整備するための支援策等について検討を進め、サービスの充実を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 高齢者・障がいのある方向けの資料の充実と利用環境の整備

№	施策	内容
		具体的事業
6	視覚での認識が困難な方への支援	<p>札幌市では、中央図書館と録音図書や点字図書を専門的に取り扱う視聴覚障がい者情報センター⁴⁵が情報を共有するなど、両施設が連携して視覚に障害のある方への支援を行ってきました。</p> <p>今後も、目で文字を読むことが困難な方に対して、利用される方の障がいの状態に応じた適切なお案内が出来るよう、役立つ情報の発信など、更なる支援を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 視聴覚障がい者情報センターとの情報の共有と発信 ○ サピエ図書館⁴⁶の登録者増加に向けた取組【新規】

(3) 市民による情報の収集や活用を支援する

№	施策	内容
		具体的事業
7	市民の情報収集や活用の支援	<p>学びたいと思った市民がいつでも身近な地域で学んだり、学びを深めたりすることが出来る環境づくりのため、図書館では、暮らしに身近な課題をテーマ別に選んだ特設展示を実施するなど、市民の情報収集や活用を支援します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 課題解決に役立つ棚づくり ○ 医療・保健分野など特定分野の情報発信機能の強化【新規】 ○ テーマ別の図書展示の充実（再掲）

⁴⁵ **視聴覚障がい者情報センター** 視覚や聴覚に障がいのある方のために、情報提供や生活に必要な訓練、相談業務などさまざまな事業を行う札幌市の施設。点字図書・デージー（CD）図書の製作・貸し出し、カセットテープ図書の貸し出し、拡大写本の製作などを行っている。

⁴⁶ **サピエ図書館** 全国の点字図書館や公共図書館など多くの施設や団体が加盟し、視覚に障がいのある方などに情報提供を行うインターネットを利用した図書館。個人会員登録を行うと、「サピエ」に登録している音声デージー図書や点字図書のデータを直接自分のパソコンや携帯電話にダウンロードして利用することや、簡単な操作で図書館に貸出しの申込みをすることができる。

№	施 策	内 容
		具体的事業
8	読書を通じた多文化理解の促進	<p>異なる文化に対する理解を深めるためには、それぞれの文化への関心を高め、尊重する姿勢をかん養することが大切です。そのために、図書館では、外国の絵本や児童書、郷土資料や歴史書などを通じて多様な文化や価値観に触れ、理解を促す機会を創出します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 外国語の絵本・児童書の収集及び多文化理解の促進 ○ 郷土資料、歴史的資料の収集・保存・活用 ○ 日本語を母語としない利用者への対応の強化（再掲）

(4) 読書を支える多様な活動を支援する

№	施 策	内 容
		具体的事業
9	読書活動の推進に取り組む人との連携	<p>札幌市では、乳幼児から高齢者、障がいがある方など、誰もが本に親しめる環境を整備することを目的にボランティアと図書館、関連施設との連携を図っていきます。</p> <p>また、そのための講習会や研修会を開催し、ボランティアの資質向上や新たなボランティアの育成に努めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 視覚障がいのある方が利用する図書を製作するボランティアの育成【新規】 ○ 読み聞かせボランティアの研修

№	施 策	内 容
		具体的事業
10	読書を支援する人同士のつながりの醸成	<p>図書館では、ボランティアなど読書を支援する人同士のつながりを醸成するため、ボランティア活動の手法、活動を通じた気付きなどの共有を図るほか、ボランティア間の相互連携を図っていけるきっかけづくりを支援します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ ボランティア連携の支援の検討【新規】

基本方針 2 子どもの読書環境の充実と読書活動の支援

- 子どもが読書習慣を身に付けるには、乳幼児期からの継続的な読書活動が重要です。このことから、発達段階ごとの特徴を考慮した効果的な取組を行うため、図書館、学校等、関係部局など様々な機会や場所で、読書に親しむ環境を作り、子どもの興味や関心をひきつけ、幅広い読書活動や学習活動を支えます。
- 読書活動に関する普及・啓発に努め、子どもの読書活動を推進する市民意識の醸成を図るとともに、子どもが読書活動を通じて情報を収集・活用して物事を探究することができるような姿勢を養う取組を行います。また、社会全体で読書活動の推進に取り組むことができるよう、ボランティア活動の促進を図り、関係機関や団体と相互に連携していきます。

(1) あらゆる機会・場所で子どもが読書に親しむ環境をつくる

№	施策	内容
		具体的事業
11	子どもが身近な地域で読書に親しむ環境の充実	<p>札幌市では、子どもが読書に親しむ機会を充実させるため、児童会館におけるボランティアや職員による読み聞かせ、開放図書館における地域ボランティアによる展示装飾などの環境整備や、読み聞かせ行事を行うなど、子どもに身近な存在である児童会館、学校及び図書館がそれぞれの役割を果たすとともに、子どもの読書に関する実態を定期的に把握するなど、身近な地域で読書に親しむ環境の充実に努めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 児童会館における読書活動の促進 ○ 開放図書館運営による読書活動の促進 ○ 札幌市の児童生徒の実態に関する基礎調査

№	施策	内容
		具体的事業
12	学校図書館の読書環境の充実	<p>札幌市では、小学生が魅力的な本との出会いや楽しい体験を通じて、自主的に読書をする習慣を身に付けるため、また、中・高校生がこれからの自分自身を見つめ、生き方を考えるうえで自らの興味や関心から読書のきっかけづくりに取り組むことができるよう、児童・生徒にとって身近な存在である学校図書館の環境の充実に努めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 学校図書館の図書整備の推進 ○ 寄託図書の充実 ○ 学校図書館利活用事例の共有 ○ 学校司書の配置 ○ 学校図書館ボランティアの派遣

№	施策	内容
		具体的事業
13	子どもが利用する施設の読書環境の充実	<p>札幌市では、就学前までの子育て家庭やボランティアの方などが自由に集い、交流できる場として、子どもも利用する子育て支援センター・子育てサロン⁴⁷で、様々な講座や絵本の読み聞かせ、おすすめ絵本の紹介、貸出を実施するなど、絵本に対する興味や関心を高め、より多くの絵本に親しむきっかけづくりを進めます。</p> <p>また、そうした施設の絵本の整備を進めるとともに、企業や団体、市民からの絵本の寄贈を募り、絵本基金「子ども未来文庫⁴⁸」の絵本の整備も進めています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 子育てサロンや保育所開放における読書活動 ○ おすすめ絵本の紹介や貸出の実施 ○ 絵本の読み聞かせの実施 ○ 絵本基金「子ども未来文庫」事業

№	施策	内容
		具体的事業
14	親子で利用できる図書館や居場所としての図書館の研究	<p>図書館では、今までの図書館のイメージを、利用者アンケートなどを踏まえて見直し、新たな図書館像の研究を進めます。</p> <p>特に、子ども連れでも気兼ねなく利用できるスペースや、子どもたちや若者、子育て中の主婦、そして高齢者にとって、それぞれ異なった意味での「居場所としての図書館」などの研究に取り組んでいます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 乳幼児・保護者向け行事の実施 ○ 「親子で利用したい図書館」の研究【新規】

⁴⁷ **子育てサロン** 0歳から小学校就学前までの子どもと保護者が自由に集い、気軽な交流が楽しめる場。市内には、常設子育てサロン（地域子育て支援拠点事業）など、約300か所の子育てサロンがある。

⁴⁸ **子ども未来文庫** 子育て支援施設等における絵本の蔵書を充実させ、子どもが絵本とふれあう機会をつくることを目的に、企業・団体、市民から就学前児童向け絵本（新品）の寄贈を募っている。寄贈された絵本は、子育て支援総合センター、区保育・子育て支援センター（ちあふる）などで読み聞かせや親子の閲覧に活用している。

(2) 市民が子どもの読書活動推進の意識を共有する

№	施策	内容
		具体的事業
15	読書に関する保護者への啓発	<p>子どもは成長とともに、幼稚園、保育所、学校など家庭以外の場での読書経験を積み重ねていきますが、家庭においても、読書に対する興味や関心を深めていくよう工夫をすることが大切です。</p> <p>このことから、札幌市では、広く市民に、読書がもつ意義や重要性について理解を促し、読書に対する興味や関心を深めるため、家庭読書のきっかけづくりや、保護者への啓発活動などを実施することで、社会全体で読書活動を広げる雰囲気づくりを進めていきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 家庭読書の普及・啓発 ○ 保護者に向けた読書に関する情報発信 ○ 保護者のための読み聞かせ講座 ○ おすすめ絵本の紹介や貸出の実施（再掲）

№	施策	内容
		具体的事業
16	子どもが読書に関心を持てる働きかけ 重点	<p>子どもの自主的な読書活動を推進するためには、家庭、地域、図書館、学校等を通じた社会全体での取組が必要です。</p> <p>図書館では、「読書ノート⁴⁹」など、子どもの読書習慣を身に付けるきっかけづくりや、「図書館デビュー」など、就学前の子どもへの動機づけ、「小中学生向けキャリア教育（進路探究オリエンテーション）」など、子どもが読書に関心を持てるような働きかけを行います。</p> <p>また、小中高生向けのお勧め本の情報提供や、乳幼児向けの話題、季節の行事を踏まえたテーマ別の図書展示など、子どもが様々な機会や場所で自主的に読書活動を行えるよう努めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 読書習慣を身に付けるきっかけづくり（読書ノートの取組の充実） ○ 子ども向け図書館情報の発信 ○ 子ども向け行事の実施 ○ 乳幼児向け図書の展示やブックリストの充実 ○ 小中高生向けのブックリストの情報提供 ○ 読書や図書館に触れる実務等体験型イベントの実施【新規】（再掲）

⁴⁹ **読書ノート** 「子ども読書チャレンジプロジェクト」の一環として、2010年開始。読んだ本のタイトルや感想を記録することで、読書の楽しさを感じてもらうこと、読書習慣を身につけてもらうことを目的として実施している。2020年からは読んだ冊数に応じて記念品をプレゼントする「めざせ！こども館長」事業を行っている。

(3) 発達段階ごとに効果的な読書支援に取り組む

№	施策	内容
		具体的事業
17	幼少期に読書に親しめる環境の充実	<p>生涯にわたる人格形成の基礎をつくるうえで極めて重要な時期である乳幼児期から、本に触れ、本に親しむ機会が増えるよう、札幌市では、乳幼児健診時の絵本の配布や、幼稚園や保育所などの団体受け入れ、訪問おはなし会など、地域や図書館のほか、様々な場面で子どもと保護者が気軽に読書を楽しめる取組を進めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 絵本とふれあう機会の充実（さっぽろ親子絵本ふれあい事業⁵⁰） ○ 幼稚園・保育所などの団体利用 ○ 絵本・児童書の充実 ○ 乳幼児向け図書の展示やブックリストの情報提供（再掲）

№	施策	内容
		具体的事業
18	学齢期に読書に親しめる環境の充実	<p>子どもの立場に立って、効果的に読書活動を進めるためには、子どもの成長に配慮することが必要です。</p> <p>そのため、札幌市では、各学校における始業前や教科の時間を使った一斉読書や、学校図書館を支える学校司書の実務相談など、子どもの発達段階に応じて、自主的に読書をする習慣が身に付くような取組を進め、読書を楽しめる環境を充実させます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 読書に親しむ機会の充実 ○ 小・中学校向け学習支援及び学校司書の支援 ○ 読書や図書館の実務に触れる体験型イベントの実施（再掲） ○ 小中高生向けのブックリストの情報提供（再掲）

№	施策	内容
		具体的事業
19	特別な支援を要する子どもの読書環境の充実	<p>図書館利用に困難を伴う子どもたちについては、一人一人に応じた読書活動の支援が求められます。</p> <p>図書館では、個々のニーズに応じた効果的な支援を整備・充実させるため、視覚障がい者情報センターなどとの連携を更に推進するとともに、大活字本など様々な障がいに対応した本の収集に努めるなど、サービスの在り方について検討を進めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 障がいのある子どもたちへの対応の充実 ○ 視覚障がい者情報センターとの情報の共有と発信（再掲）

⁵⁰ **さっぽろ親子絵本ふれあい事業** 絵本をとおして、子どもと保護者が心ふれあうひとときをもつきっかけとなることを目的として、札幌市民で満1歳の誕生日までの子どもと保護者に対し、子ども一人に絵本1冊を4か月児健康診査受診時または各区こそだてインフォメーションにてお渡ししている。目が不自由な方には、点字の絵本も用意している。

(4) 子どもの興味や関心に応じた活動を支援して物事を探究する姿勢を養う

№	施策	内容
		具体的事業
20	子どもの読書を支える人への支援	<p>札幌市では、子どもの読書活動や学習活動を支えるため、司書教諭や学校司書、開放司書、開放ボランティア、幼稚園教諭、保育士等への研修の実施など、人材育成や職員の資質向上を支援し、読み聞かせ等の実践的能力の向上や、学校図書館運営の充実にもつなげていきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 司書教諭に対する研修の充実 ○ 幼稚園教諭や保育士等に対する研修の充実 ○ 学校司書や学校開放図書館ボランティアに対する研修の充実

№	施策	内容
		具体的事業
21	子どもの読書推進に向けた関係団体との連携	<p>子どもと本の関わりは、家庭や子育て支援施設などでの読み聞かせから始まり、幼稚園や保育所へ広がり、さらに学校へと進むころからは子ども自身で児童会館や図書館などとも関わり合いを持つようになります。</p> <p>札幌市では、子どもの読書活動を支え、その継続性を保つために、学校における司書教諭の役割や学校図書館の運営・活用に関する実践的な研修を実施するなど、図書館と関係施設や団体などが相互に連携・協力して読書活動の推進に取り組むことを目指します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 学校と研究機関等との連携 ○ 図書館と研究機関・他の図書館との連携 ○ 図書館とボランティア団体との連携

基本方針3 全ての市民の学びと情報の拠点としての環境整備

- 地域の身近な情報拠点として、図書館の機能を強化するとともに、学習支援や情報収集・活用能力の向上を支援するなど、全ての人が生涯にわたる学びを深め、学び合う機会に出会える活動の場としての役割も果たしていきます。
- 子どもから大人まで生涯にわたる学習を支える場である図書館として、市民が本を楽しめる場を提供するだけでなく、レファレンス機能を向上させ、利用者同士の情報交換の場としての活用を進めるなど、課題解決の支援や人と人とのつながりを支援する機能をさらに強化していきます。

(1) 全ての市民の課題解決を支援する

№	施策	内容
		具体的事業
22	市民の身近な課題解決の支援	<p>図書館では、働く世代の知的好奇心を刺激するような選書や図書展示を通じて、豊かな社会生活を営むための暮らしや仕事に役立つ資料・情報を提供するなど、市民の抱える様々な個別の課題に寄り添い、人と人がつながり合うことを支え、身近な課題解決を支援していきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 身近な課題解決の支援 ○ 働く世代の学びの支援【新規】 ○ 課題解決に役立つ棚づくり（再掲）

№	施策	内容
		具体的事業
23	レファレンス機能の更なる充実	<p>図書館では、地域の課題解決の一助として、外部の専門機関と連携した情報提供やセミナー開催など、レファレンス機能の更なる充実に取り組みます。</p> <p>また、商用データベース⁵¹の利用促進やパスファインダー（調べもの案内）の更新、非来館型のサービス提供など、情報活用に関する機能の充実を図っていきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 専門機関との協働による無料相談窓口の実施【新規】 ○ レファレンスサービスの充実と利用促進

⁵¹ 商用データベース インターネットで提供される有料のデータベースシステム。中央図書館、図書・情報館で無料で使用できる。

(2) 身近な地域の学びの場としての機能を強化する

№	施策	内容
		具体的事業
24	市民の生涯にわたる学びの支援	<p>札幌市では、学びたいと思った市民がいつでも身近な地域で学んだり、学び合うことが出来る活動の場としての環境づくりに取り組みます。また、そうした活動の場で生涯学習センター⁵²を拠点とした「さっぽろ市民カレッジ⁵³」との連携や、地域イベント参加による図書館の役割のPRなど、学びを深めるといふ視点を重視した事業を展開し、市民の生涯にわたる学びを支援していきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ さっぽろ市民カレッジの充実【新規】 ○ 地域イベントへの参加検討【新規】 ○ 開放図書館新規開設の推進

(3) 地域の生涯学習と情報の拠点としての機能強化に向けた検討を進める

№	施策	内容
		具体的事業
25	地域の生涯学習拠点としての役割の検討 重点	<p>図書館では、市民に身近で、学びを深めることのできる重要な施設として、今後も市民に読書活動の場を提供するとともに、学びの場としての情報拠点の機能の充実に取り組みます。また、生涯学習振興財団を始めとした関係機関等とも連携して、市民の新たな活動に取り組むきっかけや活動の場づくりに必要な検討や調査・研究を進めることで、地域の生涯学習の拠点の役割を担うことができるよう努めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 地域の生涯学習の場としての地区図書館に関する調査・研究【新規】 ○ 図書館データベースのPR【新規】 ○ 行政情報の活用等に関する検討

⁵² **生涯学習センター** 幅広い分野にわたる各種講座の開講、学習成果の発表の場や各種研修施設の提供などの活動をとおり、市民のさまざまな生涯学習活動を支援する札幌市の施設。

⁵³ **さっぽろ市民カレッジ** 市民に市民活動、産業・ビジネス、文化・教養などさまざまな分野での学習機会を提供する。年3期に分けて講座を開催。

基本方針 4 持続可能な図書館サービスを見据えた図書館運営

- 公共図書館はサービスを提供するだけでなく、市民が自由に情報にアクセスし、その情報に基づいて自らの在り方を決定したり、生活の向上に役立てることができる場所です。今後もそうした場であり続けられるよう社会情勢や市民ニーズに対応しながら、社会の変化を踏まえた効果的・効率的な図書館の管理運営手法を検討し、将来にわたって持続可能な図書館運営ができるよう環境整備を進めていきます。

(1) 将来にわたって持続可能な図書館とするための取組を進める

№	施策	内容 具体的事業
26	計画的な施設・設備の改修	<p>老朽化した施設・設備の維持管理はもとより、利用者の安全・安心や今後の図書館サービス拡充への対応を見据えて、引き続き、施設のユニバーサルデザイン化を進めるとともに、施設・設備の改修を計画的に進めていきます。</p> <p>○ 図書館施設・設備の計画的な維持管理・改修</p>

№	施策	内容 具体的事業
27	図書館サービスに関する市民との協働の検討	<p>将来にわたって持続可能な図書館とするためには、市民との協働や市民参加を進め、図書館と市民の質の高い関係性を構築することが必要です。</p> <p>このことから、引き続き利用者から寄せられる要望・苦情の分析や利用者アンケートを実施するとともに、これまでの手法にとらわれず、図書館サービスに関する課題を市民と共有できるよう検討していきます。</p> <p>○ 満足度や評価についての調査の継続</p> <p>○ 地域住民の施設活用に関するニーズの調査研究【新規】</p> <p>○ 寄附・寄贈募集手法の検討</p>

№	施策	内容
		具体的事業
28	将来も継続できる 図書館サービス 重点	<p>公共図書館はサービスを提供するだけでなく、地域住民が自らの在り方を見つけることができる場所です。</p> <p>このような可能性を持つ図書館の将来に向けたサービスの在り方に関する調査・研究を行うとともに、図書館を支えていく広告の導入や市民からの寄附・寄贈の手法の見直しなど、図書館のサービスを継続的に安定して提供していただけるような取組を検討することで持続可能な図書館運営に努めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 適切な資料取扱に関する啓発及び取組【新規】 ○ 広告導入についての検討【新規】 ○ 図書館の役割や在り方に関する調査・研究【新規】

№	施策	内容
		具体的事業
29	図書館の意義の周知・浸透	<p>図書館では、サービスや魅力について理解していただけるよう、ホームページをはじめ、「図書館だより」など広報印刷物の充実を図ってきましたが、図書館の意義等について、まだ十分に浸透したと言える状況にはありません。</p> <p>今後は、現在の広報手段にとどまらず、発信する情報の内容を工夫したり、それを受け取る方に適した広報媒体を選択することで、広報活動を充実させます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 図書館広報の充実 ○ 図書館の利用普及・連携事業の充実（再掲）

(2) 社会経済情勢や市民ニーズの変化に応じた図書館サービスの検討を進める

№	施策	内容
		具体的事業
30	新たな時代の図書館サービスの検討	<p>情報化の急激な進歩、図書館サービスに対するニーズの多様化・高度化等の現状をしっかりと捉え、図書館のサービスを出来るだけ維持しながら「新しい時代の生活様式」などを踏まえ、市民が安心してご利用いただける図書館を目指していきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 図書館における感染症対策の徹底【新規】 ○ 図書館システムの更新 ○ 地域の生涯学習の場としての地区図書館に関する調査・研究【新規】（再掲）

№	施策	内容
		具体的事業
31	図書館の運営を担う人材の育成	<p>社会の変化に応じた図書館サービスをはじめ、行政分野や地域の課題にも精通し、高度な知識・技術によりの確なサービスを提供できる図書館職員の育成を目指します。</p> <p>また、図書館を支える方たちの養成に引き続き取り組むとともに、その成果を活かす活動の場を積極的に提供するように努めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 図書館職員研修の実施 ○ 学校司書や学校図書館ボランティアに向けた支援の充実（再掲）

(3) 民間活力の導入を含む図書館の効果的・効率的な管理運営手法や施設配置を検討する

№	施策	内容
		具体的事業
32	図書館運営の在り方や施設配置の継続的検討	<p>札幌市では、これまでに、区民センター図書室及び各地区センター図書室において指定管理者制度⁵⁴を、図書・情報館1階及び大通カウンターにおいて業務委託を導入するなど、民間活力の導入によりサービスの維持向上を図ってきました。</p> <p>引き続き、将来にわたって図書館に求められる役割や市民ニーズ等に柔軟に対応するため、図書館運営のあるべき姿や「札幌市市有建築物及びインフラ施設等の管理に関する基本的な方針」に沿った施設配置の検討を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 民間活力導入の検討 ○ 図書館のあるべき施設配置についての調査・研究【新規】

⁵⁴ **指定管理者制度** 普通地方公共団体が住民の福祉を増進する目的をもってその利用に供するための施設の管理を他の団体に行わせる仕組み。